



平成22年12月8日

各位

会社名 日本アジアグループ株式会社
代表者名 代表取締役会長兼社長 山下 哲生
(東証マザーズ 証券コード3751)
問合せ先 取締役 経営企画本部長 加藤 伸一
TEL (03) 3211-8868 (代表)
Website <http://www.japanasiagroup.jp/>

平成23年4月期第2四半期連結累計期間 業績予想の修正
および特別損失の発生に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成22年6月10日に公表しました平成23年4月期第2四半期連結累計期間(平成22年5月1日～平成22年10月31日)の業績予想を下記のとおり修正いたしますとともに、平成23年4月期第2四半期において、特別損失を計上いたしますのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

第2四半期連結累計期間 連結業績予想数値の修正(平成22年5月1日～平成22年10月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	百万円 22,395	百万円 △4,250	百万円 △4,275	百万円 △3,465	円 銭 △2,052.77
今回発表予想(B)	23,035	△1,849	△2,305	△2,861	△1,694.76
増減額(B-A)	640	2,401	1,970	604	
増減率(%)	2.9	—	—	—	
(ご参考) 前期第2四半期実績 (平成22年4月期第2四半期)	34,477	△4,973	△4,357	△4,265	△2,543.65

2. 修正の理由

当社の「技術サービス事業」を構成する連結子会社国際航業ホールディングス株式会社(以下、国際航業HD。)において、売上高が堅調に推移したことおよび全体での経費等の低減に努めたこと、また売上原価として処理しておりました原価差異の繰延処理への会計方針の変更の影響により、営業損益、経常損益、および四半期純損益の赤字幅がそれぞれ縮小したため、当初の予想から改善される見込みであります。

なお、平成23年4月期通期の連結業績予想につきましては、足元での業績は堅調に推移しておりますが、今後の経済情勢や市場環境についても依然として先行き不透明感があることから、当初の予想を据え置いております。

3. 特別損失の計上について

当社連結子会社国際航業HDなどが保有する、Japan Land Limited 社（シンガポール証券取引所メインボード上場。）向け債権および出資について、健全性の観点から担保で保全されていない部分についての引当処理とあわせて投資有価証券の評価を行った結果、平成23年4月期第2四半期において貸倒引当金繰入額1,025百万円、投資有価証券評価損183百万円を特別損失として計上する見込みとなりました。

(注) 業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報による判断に基づき作成したものであり、実際の業績はこれらの予想と異なる場合がありますことをご承知おき願います。

なお当社は個別の業績予想を開示しておりません。

以 上